

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	47
年度	H27		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位:千円)	補正前額 21,551		
要求額	1,325		
総務部長段階査定額	1,325	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,325	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,325	
	計	1,325	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-20-3232 【9次総の施策体系】5101 【事業の経過及び背景】 地域で生産・採取される農林水産物等を用いた特産加工品の研究開発と加工品の製造販売、展示・直販を行う施設。 【事業の目的及び効果】 地域で生産・採取された農林水産物や特産品を展示・直販し、農林水産物の高付加価値化、農業者の生産意欲の向上、また地域住民や外来者の交流等により、農業・農村の活性化を図る。 【事業の内容】 ○福部アイデア館ボイラー更新業務費 1,312,200円 ○嘱託職員社会保険料等人員費 12,000円			

農002	項目名	河原町総合運動場整備事業費	
予算書項目	河原町総合運動場整備事業費	ページ	47
年度	H27		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位:千円)	補正前額 0		
要求額	6,760		
総務部長段階査定額	6,760	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,760	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	6,760	
	計	6,760	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-20-3232 【9次総の施策体系】5101 【事業の概要】 新農業構造改善事業により、昭和63年度から平成元年度に整備した河原町総合運動広場施設（「河原町総合運動場」）は、地域住民の健康増進・交流・生きがいの場として活力ある地域形成に大きく寄与してきた。施設整備から25年が経過し、当該地は雇用拡大を展開するに当たり必要な工業団地の拡張地として活用することとなったため、国に対し当該施設の財産処分を行うべく申請を行った。 8月10日付けで処分承認の決定が出たことに伴い、国へ補助金返還するもの。 【事業の内容】 河原町総合運動場財産処分に伴う補助金返還金 6,759,205円 <<参考>> 取得年月日 平成2年3月20日 耐用年数 30年（平成32年3月19日） 経過年数 25年 所在 鳥取市河原町山手631-65他 運動広場 15,000㎡ 管理棟 木造平家1棟（53.3㎡） 給水施設 一式 事業費 109,651,000円			

農003	項目名	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	
予算書項目	魅力ある中山間特産物等育成支援事業費	ページ	49
年度	H27		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位:千円)			
補正前額	12,137		
要求額	8,200		
総務部長段階査定額	8,200	その他財源の内訳	
市長段階査定額	8,200	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	8,200	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	8,200	
行財政改革課処理欄			

事業の概要	
【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234	
【9次総の施策体制】5101	
【事業の目的及び効果】 小規模でも地域の特色を活かした特産物の導入や特産品の開発等に必要な経費を支援することで、兼業農家や定年帰農者などの新たな担い手の育成を図り、地域の活性化と農地の保全を目指す。	
【事業の内容】 ○発展・成長タイプ (内容) すいかや白ネギ等の主力産地を維持、発展させるためにJA鳥取いなばが緊急的に導入、普及する機械や簡易な施設の整備等に要する経費の一部を補助 (対象者) JA鳥取いなば (対象経費) 機械整備、施設改良、パイプハウス整備、啓発・研修活動、実証圃場設置 (補助率) 1/3: 限度額20,000千円	
<補正の内容> 海士らっきょう生産組合が所有している「らっきょう包装機(平成28年3月導入予定)」の老朽化に伴う改修整備をJA鳥取いなばが事業実施主体となり行うもの。	
事業費	24,600千円(税抜)
補助額	8,200千円

農004	項目名	鳥取市大規模飼料作経営安定化基金事業費	
予算書項目	湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費	ページ	49
年度	H27		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業構造改善事業費		
(単位:千円)			
補正前額	68		
要求額	3,052		
総務部長段階査定額	3,052	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,052	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	△2
		寄付金	0
		繰入金	3,054
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	3,052	
	一般財源	0	
	計	3,052	
行財政改革課処理欄			

事業の概要	
【問合せ先】農政係 0857-20-3232	
【9次総の施策体系】5101	
【事業の経過及び背景】 湖山池の水質浄化のため、東郷池程度の塩分濃度の汽水湖とするよう平成24年3月12日から塩分導入が行われている。汽水湖化に伴い、湖山池周辺の営農が将来的に維持されるよう、湖山池の水を利用しない飼料用作物の導入が行われることとなった。	
【事業の目的及び効果】 湖山池周辺の集落営農組織が作業受託組織と連携し大規模飼料作の経営安定化に向けた取組等を支援するための基金を設置し、機動的に支援する体制を県と構築し、経営の安定化を図る。	
【事業の内容】 ①立地条件に適応した飼料栽培技術確立支援事業 飼料作物の収穫量の減少による収益の大幅減に伴う補填 《決算見込額》 3,113,255円 《今回補正額》 3,054,000円 ②定期預金利子 運用利子額の変更に伴う積立額の減 《決算見込額》 5,482円 《今回補正額》 △2,000円	

農005	項目名	とっとり出合いの森施設管理費	
予算書項目	とっとり出合いの森施設管理費	ページ	49
年度	H27		
所属名	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位:千円)	補正前額	8,814	
	要求額	2,561	
総務部長段階査定額	2,561	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,561	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,561	
	計	2,561	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総の施策体系】5101 【事業の経過及び背景】 指定管理者制度の導入によりとっとり出合いの森の管理業務について、指定管理者の指定を行い、広く市民の保健及び休養に資する。 【事業の目的及び効果】 とっとり出合いの森の管理運営に関し、指定管理者の能力及び展示館、遊具等施設を活用しつつ、市民に森林とのふれあいの場を提供し、自然観察、野外活動等を通して森林に対する理解を深めるとともにサービス及び効率の向上を図る。 【事業の内容】 腐食した木製施設の修繕 ○展望デッキ1 435千円 階段踏板、手摺交換 一式 ○やぐら 2,126千円 本体デッキ、支柱交換 一式			

農006	項目名	補助災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	65
年度	H27		
所属名	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計		
款	災害復旧費		
項	災害復旧費		
目	農林水産業施設災害復旧費		
(単位:千円)	補正前額	0	
	要求額	37,100	
総務部長段階査定額	37,100	その他財源の内訳	
市長段階査定額	37,100	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	17,810	
	地方債	14,900	
	その他	0	
	一般財源	4,390	
	計	37,100	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【9次総施策体系】5101 【事業の経過】 平成27年9月の台風第18号により、林道が法面崩壊等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった 【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び、林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。 【事業の内容】 被災した次の林道2路線に対し、災害復旧事業を行う。 ○林道安蔵線(法面崩壊) 延長L=29m ○林道若桜江府線(路側崩壊) 延長L=26m 国の補助災害復旧事業を活用するための測量試験費を計上し、国の査定に即応するための工事費等を計上する。 <林道安蔵線> 本工事費 17,400千円(県65%、市35% 起債充当率90%) 測量試験費 2,500千円(起債充当率65%) <林道若桜江府線> 本工事費 10,000千円(県65%、市35% 起債充当率90%) 測量試験費 6,500千円(起債充当率65%) <事務費> 本工事費分 500千円(起債充当率90%) 測量試験費分 200千円(起債充当率65%)			

農007	項目名	環境保全型農業直接支援対策交付金
------	-----	------------------

予算書項目	環境保全型農業直接支援対策交付金	ページ	49
-------	------------------	-----	----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

補正前額	3,364
------	-------

要求額	1,414
-----	-------

総務部長段階査定額	1,414
-----------	-------

市長段階査定額	1,414
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,060
地方債	0
その他	0
一般財源	354
計	1,414

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、国内農業の再生を図るとともに、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。

【事業の目的及び効果】

環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことにより、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。

【事業の内容】

- ・事業概要 決算見込に伴う増額
- ・対象取組単価
 - 1 有機農業 8,000円/10a
 - 2 化学肥料・化学合成農薬5割以上低減
 - ・カバークロープ作付 8,000円/10a
 - ・堆肥の施用 4,400円/10a
 - ・地域特認取組 8,000円/10a
- ・負担区分 国1/2 県1/4 市1/4

平成27年度事業見込	6,680a	4,778千円	全11団体
・有機農業	3,505a	2,804千円	
・化学肥料・化学合成農薬5割以上低減			
○カバークロープ作付	1,571a	1,257千円	
○堆肥の施用	1,574a	693千円	
○地域特認取組	30a	24千円	